

名古屋大学医学部附属病院

病院長名	丸山 彰一
所在地	〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地
交通案内	JR 中央線「鶴舞駅（名大病院口）」下車 徒歩 3 分 名古屋営地下鉄「鶴舞駅」下車 徒歩 8 分

■ 病院の特徴

名古屋大学では従来より、卒前から卒後に至る一貫した臨床医学教育を実現するために、『総合医学教育センター』を設置するとともに、2008 年度からは、初期研修後の専門医育成も支援するために、『卒後臨床研修・キャリア形成支援センター』として機能充実を図り、研修サポート体制の拡充を行った。これにより、名大研修の特徴である関連病院と密接に連携した質の高い臨床教育をより円滑に推進できるようになった。すなわち、2 年間の初期研修のみならず、後期・専門研修のキャリアパス整備とキャリア形成の積極的支援など、後期研修や専門研修においても、病院として責任を持った体制が確立したと言える。各種教育ツールを一括管理してシミュレーションによるトレーニングを進めるとともに、OJT (On the Job Training) を重視して臨床手技の習得が速やかに行われるように力を注いでいる。

■ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

名古屋大学医学部附属病院麻酔科専門医研修プログラム

【研修目標】

周術期の患者の生体管理を中心としながら、救急医療や集中治療における生体管理、種々の疾病および手術を起因とする疼痛・緩和医療などの領域において、患者の命を守り、安全で快適な医療を提供できる麻酔科専門医を育成することで、国民の健康・福祉の増進に貢献する事を目指す。

【研修期間】

半年程度の研修期間では、各施設の特徴を学ぶには不十分である。すべての施設で、研修期間は原則年単位とし、研修期間は合計 4 年間である。従って、専門研修基幹施設（名古屋大学医学部附属病院）では 1～3 年間の研修を、専門研修連携施設においては 1～2 年間の研修を行うことを原則とする。

【研修スケジュール(一例)】

研修実施計画例

	A (名大病院)	B (市中病院)	C (ペイン)	D (集中治療)
初年度	名大病院	専門研修連携施設	名大病院	名大病院
2 年度	名大病院	専門研修連携施設	名大病院	名大病院
3 年度	専門研修連携施設	名大病院	名大病院 (ペイン)	専門研修基幹施設
4 年度	専門研修連携施設	専門研修連携施設	専門研修連携施設	名大病院 (集中治療)



▲手術室内の麻酔科研修の現場



▲集中治療の研修



■ 主な連携施設

北海道大学、愛知県がんセンター中央病院、あいち小児保健医療総合センター、大垣市民病院、県立多治見病院、春日井市民病院、公立陶生病院、国立循環器病研究センター、名古屋医療センター、小牧市民病院、半田市立半田病院、市立四日市病院、トヨタ記念病院、豊橋市民病院、名古屋セントラル病院、日本赤十字社 名古屋第一病院、碧南市民病院、国立成育医療研究センター、名古屋掖済会病院、大同病院、西知多総合病院、久美愛厚生病院、静岡がんセンター、豊橋医療センター、名古屋記念病院、名城病院、国立長寿医療研究センター、大阪母子医療センター、西尾市民病院

■ メッセージ

指導医（麻酔科長・教授 秋山浩一）

本研修プログラムは地域の中核病院や特殊なミッションを持った 30 施設以上の病院群で構成され、全体病床数は 12,000 床以上、全症例数は 35,000 症例以上と豊富な症例数に恵まれている。所属する麻酔科指導医・専門医は常に最新の知識と技術を持つように努め、基幹施設および連携施設ともに各施設の特色を生かした症例を通して、さまざまな経験を



を積んだ真に実力のある麻酔科専門医を育成することにコミットしている。専門研修基幹施設では、必須麻酔症例のみならず重症心不全治療(インペラ、植込み型補助人工心臓など)、臓器移植症例(心臓、肝臓、肺、腎)、小児重症症例などの特殊症例の研修、麻酔科医が主体となって運営する外科系集中治療部(Closed-SICU)での研修、脊髄電気刺激装置埋込術など高度な治療も含むペインクリニック研修、大学院進学と組み合わせた研修など様々な選択が可能である。また、週 1 回のミニレクチャーや、困難気道管理セミナーの開催など、専攻医には多くの学ぶ機会が用意されている。研修施設の選択は、基本的に専攻医の希望を第一に考慮し、研修プログラム管理委員会で決定している。

■ 募集要項

・採用予定人数	15 人程度(※人数に上限はなし)
・給与／月額	月額約 22 万円に加え、該当する場合に手当（通勤手当、超過勤務手当、夜勤手当、特殊勤務手当（夜間診療業務手当等））を支給
・当直回数／月	約 4～5 回／月
・当直料／回	20,000 円／回
・その他	平日日勤帯の外勤等（週 1 日まで）可 勤務時間等の設定により別の待遇もあり ※本科における給与体系のモデルケース（卒後 4～5 年目） 基本給+各種手当て、月額約 58 万円程度
・応募連絡先	担当者 藤井 祐 (医局長) 電話番号 052-744-2340 Eメール anesth@med.nagoya-u.ac.jp (医局長)